

ビブリオバトル入門《2025》ルーブリック

| 評価項目 | F | C | B | A | S |
|-----------|--|---|---|---|---|
| 本の選択と紹介 | 要点の整理が不十分で、紹介として成立していない / 内容がほとんど伝わらない、あるいは課題の趣旨から逸脱している | 本の要点が整理されていない、または内容が断片的である / 紹介が理解しにくく、聞き手に十分伝わらない / 表現に工夫がなく、単なる羅列にとどまっている | 本の要点はある程度まとめられているが、不十分または冗長な部分がある / 紹介の仕方にややわかりにくさが残る / 表現は平易だが、工夫や魅力づけはあまり見られない | 本の要点を適切にまとめている / 読み手・聞き手が理解しやすい紹介となっている / 表現に一定の工夫がみられる | 本の要点を的確かつ簡潔に整理している / 読み手・聞き手にとって非常にわかりやすく、魅力的に紹介できている / 表現に独自の工夫があり、紹介を聞いた人が「その本を読みたい」と思える内容になっている |
| グループワーク | グループワークに参加していない | グループワークに参加しているものの、常に受け身であり、消極的な態度が目立つ | 指示があれば、しっかりとグループワークに参加できる | 授業にもっとも積極的に参加している受講生の一人であり、グループワークの準備や質疑応答などにも積極的に、主体的に関わっている | 授業にもっとも積極的に参加している受講生の一人であり、グループワークの準備や質疑応答などでもグループを常にリードしている |
| 関心の広がり | 他の受講生の紹介に耳を傾けていない、または態度が不適切である / 異分野への関心が全く広がらず、学習機会を活用していない | 他の受講生の紹介に十分に注意を払っていない / 関心が自分の領域に偏り、異分野の本に対する理解や関心が広がらない / 学びの広がりを意識していない | 他の受講生の紹介を聞いているが、関心は主に自分の分野にとどまっている / 異分野への理解や関心の広がりは限定的である / 新しい視点を取り入れる姿勢は部分的に見られる | 他の受講生の紹介に注意深く耳を傾けている / 自分の関心とは異なる分野にも理解を示している / 新しい知識や考えを取り入れようとする姿勢が見られる | 自分の関心分野にとどまらず、他の受講生が紹介する多様な本に積極的に耳を傾けている / 異なる分野の内容を理解し、自分の学びや関心に結び付けて考えている / 紹介を受けて得た気づきや新しい関心を、自発的に表現・共有している |
| プレゼンテーション | プレゼンとして成立していない（声が聞こえない、原稿の読み上げのみなど） / 聴衆を意識した工夫が全く見られない / 質問に答えようとしない、無視する、不適切な態度をとる | 単なる要点説明にとどまり、聴衆を意識した演出がほとんど見られない / 声や表情、構成が単調で、聴衆の関心を引きつけにくい / 質問に対して十分に答えられていない、あるいは曖昧な回答が多い | プレゼンの基本はできているが、演出や工夫は限定的である / 聴衆への意識はあるが、必ずしも強く引き込む効果は見られない / 質問には答えているが、簡潔すぎる・やや不十分な回答にとどまることがある | 聴衆を意識したプレゼンを行っている / 声や表情に工夫があり、聴衆に分かりやすく伝わっている / 質問に的確に答えている | 聴衆を強く意識した工夫が随所に見られる / 声の抑揚、ジェスチャー、ユーモア、問いかけなどを効果的に使い、聴衆を引き込むことができる / 聴衆が「その本を読みたい」と思わせる高い説得力を持っている / 聴衆からの質問に誠実かつ的確に答えている |

- ・ルーブリックの評価項目およびグレードは、学修目標（到達目標）に対応して設計されています。成績評価についての質的な判断をする場合、このルーブリックに準拠します

学修目標（到達目標）

- ・受講生が、自分の好きな本もしくは研究にかかわる本を選び、ブックカードにしたがって要点をまとめ、本を紹介できる
- ・受講生が、他の受講生のプレゼンテーションを聞き、積極的に質疑応答に参加することで、傍観者ではなく、グループワークの担い手となることができる
- ・受講生が、自分の関心分野だけでなく、他の受講生の紹介する本に触れることによって、様々な分野に関心を広げることができる
- ・受講生が、実際のビブリオバトルを意識して、プレゼンテーションを演出できる